

いちよしSDGs中小型株ファンド

追加型投信／国内／株式

2023年6月1日

いちよしSDGs通信 VOL.40 『SDGsで注目される企業のご紹介』

フルヤ金属(東証スタンダード 7826)

～高度な技術でイリジウム等のプラチナグループの金属の活用を実現～

今回はフルヤ金属です。主にイリジウム等のプラチナグループ金属を用いた製品を取り扱っています。これらは優れた性質を有していますが、加工が難しい等の短所も持っています。同社は高い技術力で短所をカバーしています。

■SDGsにおける課題

イリジウム等のPGMIは性質は優れるが、加工等に難点

イリジウム、ルテニウム等のプラチナグループ金属(Platinum Group Metal、以下「PGM」)には、耐熱性が高い、化学的に安定している、伝導性が高い等の特長があります。しかし、硬くてもろいため加工が難しい、埋蔵量が少なく工業用途に適用しにくい等の短所も有しています。

■フルヤ金属が提供するソリューション

フルヤ金属は、貴金属装飾品の製作、販売を主力業務として1951年に創業されました。1960年代終盤にPGMの将来性に着目、上記の短所を製造技術、リサイクル技術の蓄積で軽減させて、工業用途に供することに注力してきました。その結果、1981年に国内初のイリジウムるつぼ(耐熱性容器)の製品化に成功したのを皮切りに、半導体業界を始めとする先端産業向けに様々なPGM製品を開発・販売し続けて業績を拡大させてきました。同社は独自の精製工程を経ることで、不純物を極限まで抑えたPGM製品の提供を可能としています。同社製品はこれまで超高純度が要求される製品群に多用されてきましたが、今後はSTT-MRAM等の次世代半導体への利用が期待されています。STT-MRAMは不揮発性で動作速度が速く、大容量化、微細化に加えて、消費電力の大幅な削減が可能となる半導体です。今後は本事例のような省エネ製品への適用が拡大し、地球環境の改善に貢献していくことが期待されます。

【関連する主なSDGs】

9 産業と技術革新の基盤をつくらう



12 つくる責任 つかう責任



【フルヤ金属の製品の事例】

イリジウムるつぼ(耐熱性容器)



イリジウムロジウム熱電対(超高温域の温度計)



(写真出所)フルヤ金属の提供

- ※ 上記はファンドの投資対象をご理解頂くための例示を目的としたものであり、個別銘柄を推奨するものではありません。また、ファンドへの組入れを保証するものではありません。
- ※ お申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。
- ※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。また、上記は当レポート発行日時点における「いちよしSDGs中小型株ファンド」の運用チームの見解であり、現在の見解とは異なることがあります。

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。
換金価額	換金(解約)申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
信託期間	原則として無期限(2020年8月21日設定)
決算日	毎年8月20日(休業日の場合は翌営業日)
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用があります。 益金不算入制度は適用されません。

●お客様には以下の費用をご負担いただきます。

直接的にご負担いただく費用	
購入時手数料	お申込金額(手数料・税込)に応じて以下に定める手数料率を購入金額に乗じた金額となります。 5,000万円未満 3.3%(税抜3.0%) 5,000万円以上1億円未満 2.2%(税抜2.0%) 1億円以上 1.1%(税抜1.0%) ※購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。
信託財産留保額	換金時の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額をご負担いただきます。
間接的にご負担いただく費用	
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に 年1.584%(税抜年1.44%) の率を乗じて得た額とします。 運用管理費用(信託報酬)は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(当該終了日が休業日の場合はその翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
その他の費用・手数料	監査費用、目論見書等の作成、印刷、交付費用および公告費用等の管理、運営にかかる費用、組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用等が、信託財産より支払われます。 ◆これらの費用等は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等をあらかじめ表示することが出来ません。

※上記、ファンド費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

主な投資リスクと留意点

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動きにより当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。

※これはすべてのリスクを網羅したものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当ファンドは、預貯金とは異なります。預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社(以下、弊社)により作成された販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。当資料に記載された意見等は予告なしに変更する場合があります。また、将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

●設定・運用は

いちよしアセットマネジメント

商号等：いちよしアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第426号
加入協会：一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。